

新型コロナウイルス感染症にかかる 県立高等学校等における今後の対応について

令和4年1月13日
奈良県教育委員会

昨年 of 年末以降、新型コロナウイルスの感染者が増加傾向にあります。また、県内でも確認されているオミクロン株の感染力の強さも懸念されています。

これらの状況を踏まえ、県立高等学校等において、基本的な感染防止を図りながら、教育活動を維持するため、次のような対応を行います。

(1) 基本的な感染防止策の継続

3つの感染経路（エアロゾル、飛沫、接触）を遮断するために、①マスクを正しく着用、②換気、③消毒、④2m以上の距離の確保を徹底します。

(2) ハイフレックス型の授業の実施

一部の生徒に対し、感染者の濃厚接触者に特定されるなどにより出席停止の措置を行っている場合、これらの生徒が自宅等でオンラインによる授業を受けることができるようハイフレックス型の授業(※)を実施します。

※ハイフレックス(HyFlex:Hybrid-Flexible)型の授業
…同じ内容の授業を対面でもオンラインでも受けることができる授業

(3) 卒業式等での対応

県立学校の卒業式について、
・ 参加する児童生徒は卒業生のみ
・ 参加する保護者は、原則、同居の親族1名のみ
とすることとし、その他、基本的な感染防止対策や式典の内容の精選による時間短縮などを実施します。

※参加できない保護者等のため、卒業式後のホームルーム等のオンライン中継を検討します。

(4) 部活動の県外活動の自粛

感染拡大防止のため、部活動は、1月15日（土）から、当面の間、県外での活動及び県外学校との交流は行わないものとします。

なお、週休日の部活動については、複数の顧問で対応することとします。

(5) 修学旅行の延期

本年度中に予定されている修学旅行は、延期することとします。

(6) 県立青翔中学校校入学者選抜について

令和4年1月29日（土）に実施される県立青翔中学校入学者選抜における適性検査について、高等学校入学者選抜に準じて、「新型コロナウイルス感染症罹患患者等対象追検査」を実施します。

※詳細は別紙「令和4年度奈良県立青翔中学校入学者選抜新型コロナウイルス感染症罹患患者等対象追検査実施要項」を参照